安心して暮らせる、福祉のまちづくりの実現をめざします

令和５年10月発行 VOL.63

つばたまち 社協だより

災害ボランティアセンター開所

線状降水帯 集中豪雨

7月12日（水）未明、石川県内で発生した線状降水帯による豪雨のため、津幡町は床上、床下浸水・土砂災害という大きな被害を受け、翌13日に災害ボランティアセンターを開所いたしました。

津幡町全域での家屋の浸水・土砂災害は50数年ぶりです。開所された災害ボランティアセンターには、多くの被災者の方より活動の依頼が寄せられました。

一般的な活動の他に『技術系』と呼ばれる専門的な（床板を剝がす等）活動をしているＮＰＯ法人などの各種団体にも協力していただき、8月12日（土）災害ボランティアセンターを閉所するまでの間、多くの町民の方からのご依頼に対応させていただきました。

連日、熱中症警戒アラートが出ている中、県内様々な地域より駆けつけてくださいましたボランティアの皆さまをはじめ、関係団体の皆さまには心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

津幡町社会福祉協議会
会長　加茂千代子

『津幡町災害ボランティアセンター』紹介

皆様からのご支援・ご協力ありがとうございました

活動日数	24 日
ボランティア受付数（運営スタッフ含む）	1,217 名（うち軽トラ台数 97 台）
ボランティア活動件数	184 件
ボランティア活動人数	1,156 名
主な依頼内容	床下泥上げ、土砂の除去、掃除 荷物運びだし、廃棄物運搬

災害ボランティアセンターが立ち上がるまで

ミーティング

資機材搬入

準備

開所・打ち合わせ

役割配置表

軽トラボランティアの皆さん

救護室

けが人、病人の手当

スタッフボランティアの皆さん

1 ボランティアの受付

ボランティア登録
保険加入
軽トラック有無の確認

2 マッチング

ボランティア活動の紹介

3 オリエンテーション

ボランティア活動の
注意事項の説明

4 送り出し

飲み物
熱中症対策タブレット
マスク等お渡し

5 送迎

被災者宅へ
ボランティアさんの送迎

6 活動

7 帰着

うがい、
手洗い等の呼びかけ

8 報告

活動後の報告、
聞き取り

資材班

資機材
（スコップ、クワ、
土のう袋等の貸し出し）

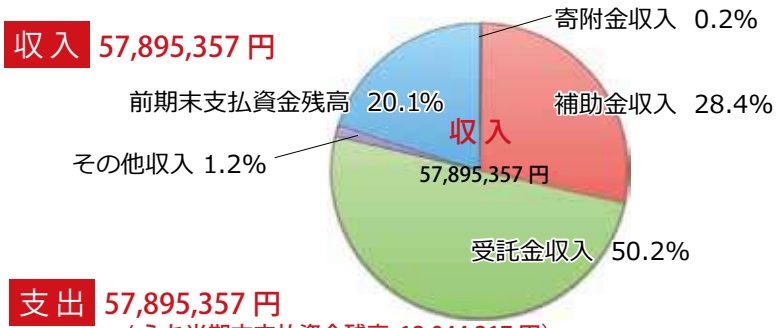
令和４年度 津幡町社会福祉協議会

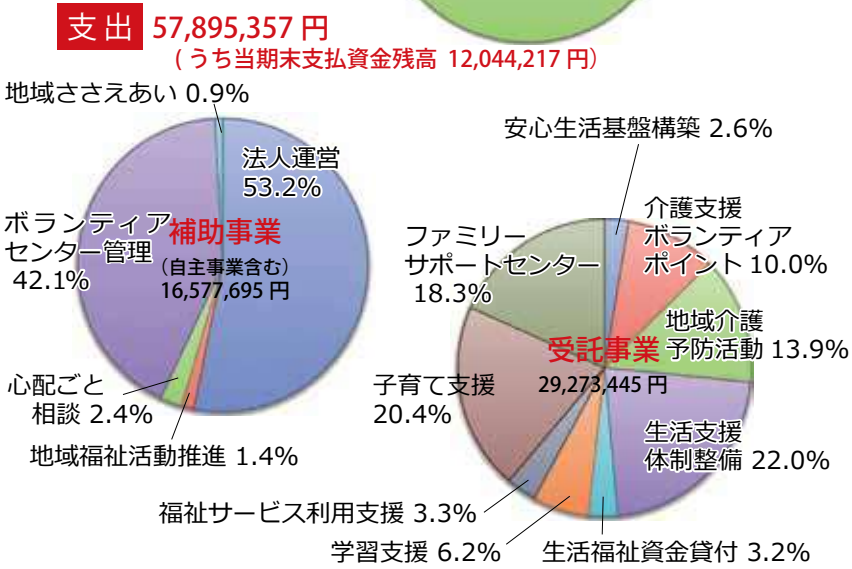
決算・事業報告

決算報告

（単位：円）

収　入		57,895,357
寄附金収入		120,526
補助金収入		16,419,149
受託金収入		29,046,585
その他収入		697,250
前期末支払資金残高		11,611,847
支　出		**57,895,357**
補助事業	法人運営事業	8,820,263
	地域福祉活動推進事業	231,008
	心配ごと相談事業	402,178
	ボランティアセンター管理事業	6,982,637
	地域ささえあい事業	141,609
受託事業	安心生活基盤構築事業	774,505
	介護支援ボランティアポイント事業	2,940,485
	地域介護予防活動支援事業	4,061,423
	生活支援体制整備事業	6,442,650
	生活福祉資金貸付事業	936,000
	学習支援事業	1,806,386
	福祉サービス利用支援事業	974,996
	子育て支援事業	5,968,681
	ファミリー・サポート・センター事業	5,368,319
当期末支払資金残高		12,044,217





事業報告

【法人運営 事業拠点】

●法人運営事業
・理事会 (2)・評議員会 (2)
・評議委員選任・解任委員会 (2) 監査会 (1) の開催
●たすけあい金庫貸付（8 件、貸付金 180 千円）
●第 14 回津幡町社会福祉大会開催
●社協だよりの発刊（年 3 回発行）
●寄贈品の配給（件）
・生活困窮者 (31)、学童保育 (4)、福祉施設 (3)
●災害見舞金拠出（1 件、見舞金 30 千円）

【親子支援センター 事業拠点】

●子育て支援事業（町委託）
・親子支援センター運営 ／児童センター利用者数
（保護者 1,738 人）、（子ども 1,809 人）
・津幡地区「つどいのひろば」13 回／利用者数（保護者 63 人）、（子ども 63 人）
・中条地区「つどいのひろば」21 回／利用者数（保護者 100 人）、（子ども 100 人）
●ファミリー・サポート・センター事業（町委託）
・ファミリーサポートセンター運営
（利用会員 34 名、サポート会員 19 名、利用件数 84 件）
・多胎児家庭応援事業（利用者 3 世帯、36 時間）
・子育てサポーター養成講座及び研修会の開催

【地域福祉活動推進 事業拠点】

●福祉活動推進事業
第３期津幡町地域福祉活動計画策定
●ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ活動支援
・ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ基礎講座の開催
・ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ相談、斡旋 登録（ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ登録27団体2,371人、個人５人）
・ｼﾞｭﾆｱﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ活動普及事業「子どもができるﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ（災害編）
／津幡・太白台・中条・条南・井上・英田・萩野台・刈安小学校」
・児童ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ活動普及事業協力校（車いすバスケットボール体験
／中条・条南小学校）
●心配ごと相談事業
・弁護士・司法書士・行政書士無料法律相談（相談件数 51 件）
心配ごと・行政相談（相談件数 1 件）
●地域ささえあい事業
・利用会員 18 人、協力会員 24 人、活動件数 366 件
・地域ケア会議・担当者会議 (3 回)

●地域介護予防活動支援事業（町委託）
・津幡町いきいきサロン連絡会の活動支援（サロン 63 箇所）
・各地区ネットワーク委員会による生活支援・介護予防活動の支援
●生活支援体制整備事業（町委託）
・生活支援体制づくり（中条地区）
実践活動を町全域の地区委員会にて報告会
●福祉サービス利用支援事業（県社協委託）
・福祉サービス利用支援（延べ 227 回）
●生活福祉資金貸付事業（県社協委託）
・相談件数 49 件、県社協貸付件数 11 件
●フードパントリー活動
・フードパントリーの開催（年 4 回）食料配布世帯（全 158 世帯）
●介護支援ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱﾎﾟｲﾝﾄ事業（町委託）
・介護支援ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ登録者 256 人、ﾎﾟｲﾝﾄ交換者 203 人、受入施設等 84 ヶ所
●学習支援事業（県・町委託）
・サマースクール（小学生対象　開催 5 回　応募者数 18 名）
・ステップスクール（中学生対象　開催 20 回　応募者数 14 名）

津幡町では、令和５年７月の豪雨により家屋の浸水や土砂災害の被害にともない、津幡町災害ボランティアセンターが開所され多くのボランティアさんを被災者宅に派遣しました。共同募金の一部は、活動支援にも活用されております。

共同募金

津幡町共同募金委員会

＼ 申請を受付します!! ／

赤い羽根共同募金

令和６年度　赤い羽根共同募金助成

【共同募金テーマ】

**「つながりを絶やさない社会づくり
～あなたは一人じゃない～」**

町内の社会福祉を目的とする団体やボランティアグループ等で、１年以上継続している福祉事業及び人とのつながりを絶やさない地域福祉活動に対して助成します。

※営利目的や娯楽的な事業は不可

助成日	令和６年５月上旬
受付	令和６年１月 31 日まで

**10 月１日から全国一斉に
募金運動がスタートします**

赤い羽根共同募金にご協力をお願いします。

歳末たすけあい募金

令和５年度　歳末たすけあい募金助成

町内在住の在宅障害児者・障害施設通所者・在宅要介護者・ひとり親家庭を対象に歳末たすけあい助成を行います。忘れずに申請して下さい。

対象	**令和５年 12 月１日現在において 津幡町に居住している方** ①在宅障害児者 ※１『特別児童扶養手当証書』のある方 ②障害施設通所者 ※２『障害福祉サービス証書』のある方で（生活介護自立訓練・就労移行支援・就労支援Ｂ型）利用の方 ③在宅要介護者（要介護１～５） ※３『介護保険被保険者証』のある方 ④ひとり親家庭 ※４『ひとり親家庭等医療費受給資格証』のある世帯
助成額	歳末たすけあい募金額により決定
受付	11 月 24 日（金）まで （申請の際は※１～４各証をご持参ください。申請は郵送も可。但し、コピーを添付ください）
交付	12 月下旬

＊津幡町社会福祉協議会に「氏名」「住所」「電話番号」「所属しているボランティア団体」をお知らせください。
＊当日来場者見込みが 240 名を超え次第、締め切らせていただきます。
＊この事業は赤い羽根共同募金の助成を受けています。

津幡町戦没者遺族会「語り部の会」

令和５年７月20日（木）

遺族会では、県遺族連合会の語り部　岡西順子氏をお招きし、小学生を対象に「次世代への語り部」講話会を開催（２回）することになり、萩野台小学校で第一回目が行われました。岡西氏が作成したＤＶＤ「戦場を歩いた女の子」鑑賞後、講師自身の戦後の学校生活や家庭の様子に熱心に耳を傾けていました。命と平和の大切さを学んだ子ども達は、後日岡西氏へ感想文を届けました。次回は条南小学校にて開催の予定です。

子育てサポーターと遊ぼう
～お祭り広場～

日時	令和５年８月18日（金）
参加親子	25組／大人28名・子ども30名
中学生ボランティア	津幡南中学生12名・津幡中学生２名

●中学生感想

最初はうまく遊べるか心配だったけれど、遊んでみたら楽しかったし、小さい子に話しかけることが出来たのはうれしかったです。
ハイタッチしてくれる子もいて嬉しかったです！

●スタッフ感想

子が中学生と楽しそうに笑顔で遊んでいる様子に、保護者は嬉しそうな様子だった。

水風船つかみ

ふれあいタイム

●津幡南中学校　西谷先生

参加した生徒たちは、子ども達とトンネル遊びや水風船つかみ、お魚釣りなどを子ども達と一緒に楽しみました。

お別れの時には、寂しくて涙ぐむ子もいて、生徒たちは素直な子どもたちとのふれ合いを通じて、人を思いやる大切さと、心を通じ合わせる素晴らしさを感じることができました。

中学生サマーボランティ体験
in 親子支援センター

親子でハッピーふれあいタイム

日時	令和５年８月22日（火）
参加親子	10組／大人10名・子ども10名
中学生ボランティア	津幡南中学生８名

●保護者さまの感想

前回のお魚釣りで一緒に遊んでくれた生徒がまた来てくれて遊んでくれて嬉しかった。

人見知りの子もその生徒と気が合うのか楽しそうに遊んでいる様子を見られてよかった。

絵本の読み聞かせ

ふれあいタイム

小学生と施設の『交流プログラム』

令和５年７月７日（金）

刈安小学校４年生２名が特別養護老人ホームふぃらーじゅへ訪問し、車いすの介助体験やデイサービス利用者さんとリクリエーションゲームや肩たたきなどで交流しました。利用者さんへの思いやりや自分たちができる事を考え、沢山の学びがありました。

『地域ささえあい』ボランティア養成講座

令和５年９月21日（木）に、地域ささえあいボランティア養成講座を開催しました。地域ささえあい事業では、だれもが住み慣れた地域で安心して豊かに暮らせるよう、お互い様の気持ちで手助けする、有償のボランティア活動を行っています。活動の際に重要な「傾聴」と「生活支援」のことについてそれぞれ、いしかわ家族面接を学ぶ会の精神保健福祉士・林田雅輝氏と、ＪＡ石川かほく総務部福祉課の介護福祉士・岩本大輝氏をお招きし、ご講義いただきました。グループに分かれて話し合ったり、実際にボランティアに入った想定でのやりとりを体験することで活動のイメージができ、有意義な講座となりました。

ふれあい

いきいきサロン

各サロンでは
様々な催事をとおして
楽しまれています。

＊スマホ講習会をご希望のサロンは
津幡町企画課 (連絡先 288-2158) で
受け付けています。ご利用下さい。

＊いきいきサロンへ行ってみたい方、近所でサロンを開いてみたい方、社会福祉協議会までどうぞお気軽にご相談ください！

横浜いきいきサロン

▲6/13（火）／津幡署による詐欺被害のお話

いきいき友和会

▲8/22（火）／パステルシャインアート作成

いきいき元気会

▲6/19（月）／ボラティア「三本の木」による
歌・津幡町の昔話・楽器演奏等

健康カフェおおた

▲7/5（水）／津幡民謡の会の方々による
民謡や踊りの披露

生活支援連絡会

生活支援連絡会は、地域の皆さんの日々の暮らしや福祉活動にて、困っていることや今見えている地域での課題、自分達のできることなどを出し合い、地域住民だけでは補えない支え合いの部分を、関係機関と連携し、仕組みや繋がりを作っていくための連絡会です。

令和5年度の第1回生活支援連絡会は6月22日（木）に開催しました。

「支え合いによる地域づくり」～高齢化に伴って発生する課題について考える～と題して、特定非営利活動法人ＮＰＯ政策研究所 理事 谷内博史氏を講師にお招きし、講義とグループワークを行いました。

地区社協・委員会、障害サービス、高齢サービス、ボランティア、交通や入浴施設、行政・社協職員等、78名が参加しました。

フードバンク・フードパントリー

社会福祉協議会では、生活困窮者の支援として、毎年食料支援の取り組みを行っています。いしかわフードバンクネットに登録し、地域の方々から集まった食品等をいただいたり、津幡地区商工会女性部・津幡地区女性会のフードドライブ活動からの寄付やアルプラザ津幡さんからのありがたい寄付にて、支えられている活動となっています。

今年度は第１回を令和５年５月30日（火）に開催しました。43世帯、60名が来場され、145名の方々に食料等を配布できました。第２回９月15日（金）は33世帯75名の方々に配布できるなど、活動が定着しつつあります。多くの方々からの暖かいご支援に感謝申し上げます。

つばたまち社協だより Vol.63　発行日 / 令和 5 年 10 月　社会福祉法人津幡町社会福祉協議会　津幡町庄ニ 71 番地（津幡町福祉教育プラザ内 / 旧つばた幼稚園）
tel.076-288-6276　fax.076-288-6748　http://tsubatashakyo.main.jp/　e-mail : info@tsubatashakyo.jp

津幡町社会福祉協議会

親子支援センター

開催しました！

～パパもママも育児の主役～
『プレパパ・ママ交流会』

6 月 24 日（土）にプレパパママ交流会を開催しました。パパの妊婦体験や赤ちゃんお世話体験、助産師さんのお話など盛り沢山の内容でした。

緊張しながら赤ちゃん人形のオムツ替えをするプレパパや積極的に学ぶプレママ。またプレパパ交流会ではパパ同士で盛り上がる場面も見られました。

参加後「育児が不安より楽しみになった」「我が子のオムツ替えをしたい」などの意見が聞かれました。

赤ちゃん人形を使って
お世話体験をしました！

助産師さんを交え
交流会をしました！

ファミリー・サポート・センター

令和 5 年度
子育てサポーター養成講座

9月　1 日（金）7 日（木）19 日（木）25 日（金）

「子どもの成長・発達や遊び」「子どもの病気」「救命講習」などお子様を預かる際の注意点などを 4 日間かけて学びました。受講後は、子育ての手助けをしてほしい保護者のお子様の預かりや送迎、また地域の子育てサポーターとして、行事のお手伝いなどの活動ができます。

子どものあそびについて
子どもに帰って
楽しみながら学びました！

気になる子どもの理解
～自分たちができること～
について学びました！

今後の予定

●産後ママのための『セルフケア教室』
10 月 7 日（火）
10 時 30 分～11 時 30 分
定員／8 組
※要予約

●初めて子育てされるママのための『親子の絆づくりプログラム』
11 月 10 日（金）～12 月 1 日（金）
毎週金曜日　全 4 回開催
10 時～12 時
参加費／1，100 円（テキスト代）
※要予約

●サンタクロースもやってくる『クリスマス会』
12 月 19 日（火）
10 時 00 分～
※要予約

詳細は
広報・ホームページなどで
お知らせします。

津幡町社会福祉協議会 親子支援センター
津幡町福祉教育プラザ内
Tel.288-6276
9：30 ～ 12：00 ／ 13：30 ～ 16：00
休／日・祝・年末年始